



(6) 数式

独立した数式には、式の末尾に数式番号を振る。括弧の順序は、[ { ( ) } ]とする。

(例) 
$$C = a + b\{Y(K, L) - T\} \quad (1)$$

(7) 脚注

脚注番号は、本文該当箇所の右肩に「1)、2)」のように片括弧・半角数字によって通し番号で付ける。

脚注は、フォントサイズを10pt程度とし、各ページの最後に記載する。

## 6. 図表・写真

(1) 図表・写真は、執筆者の責任において電子形態で作成し、オリジナルおよび仕上がり寸法大のコピーも原稿とともに提出する。

(2) 図表・写真は、大きさに応じて1/4ページ大(400字相当)、1/2ページ大(800字相当)と字数換算する。

(3) 写真は図として取り扱い、図および写真には図1(英文の場合 Fig. 1)、表には表1(英文の場合 Table 1)のように通し番号を入れる。

(4) 他の著作物からコピーした図表の転載は、原則として受理しない。

(5) 文字の大きさ、説明記号の大きさ、線の太さなど、刷り上がりサイズでの見やすさに配慮して図を作成すること。電子メールによる提出の場合、PDFファイルに変換して文字化けを起こしたりしていないか確認して提出すること。

(6) 図の番号とタイトル、および説明文を図の下部に書く。

(例)

〈図〉

### 図1 国内総生産(GDP)の推移

(出典) 内閣府経済社会総合研究所編『国民経済計算報告平成14年版』

(注1) 季節調整済み

(7) 表の番号とタイトルを表の上部に、説明文を表の下部に書く。

(例)

### 表1 日本の…の動向

〈表〉

(出典) ○○研究所『…』

## 7. 文献引用

(1) 本文中に他の文献から引用した場合、引用文献の「著者名(刊行年)、ページ」を表記し、参考文献に列記する。

(例1) 脚注を用いる場合：〈本文〉…<sup>3)</sup>。〈脚注〉3) 佐藤(2000a)、pp. 2-10

(例2) 本文に記す場合：〈本文〉…(佐藤(2000a)、pp. 2-10)。

(2) 文献リストは、著者名(アルファベット順か五十音順)、出版・発行年、論文名、書名・雑誌名、出版社名、巻号、所在ページの順で記載する。

(3) 和文文献は、書名・雑誌名を『』で、論文名を「」でくくる。欧文書名・雑誌名はイタリック体にする。

(4) 同じ著者のものは年代順に並べる。同じ著者の同年代のものは、引用順にa、b、c…を付して並べる。また、同一著者の複数の文献を記載するときは、2つめ以降の表示には、氏名の代わりに、——(4倍ダッシュ)を用いる。2行以上になる場合は、2行目以降は一文字下げる。

(5) 写真、図表を他の文献から引用、転載する場合は、著者自身が事前に著作権者から許可を得るものとする。本誌はそれについては責任を負わない。

## 8. 英文要約および英語キーワード

(1) 英文要約は、フォントサイズを10pt程度とし、長さは100語以内とする。

(2) 英語のキーワードは、要約の末尾に5語以内で列記する。